



## 登場人物

**(@)おき** <http://chiharu.hauN.org/>  
福岡出身。今回の主役。NetBSD/X68k のえらい人。だったのに。

**(し)しゃある** <http://sharl.hauN.org/>  
札幌生まれ。MZ-80K2E, X1turboZ で S-OS にハマって現在に至る。最近 Network programming に目覚め、Human68k で動作する IRC client を作った。

**(ふ)ふるふる** <http://www.hauN.org/~konishi/>  
大阪生まれ。MSX から Quadra650, Dynabook などを経て大学でダメになり、現在に至る。X68000 はパソコンサンデーを見て、をを、カッコいいいなぁー。と思っていた。が、実物を触った経験もなければ、Oh!X を買ったこともない。

**(に)にらたま** <http://www.imasy.or.jp/~kenichi/>  
横浜生まれで(中略)横浜在住のキセル浜っ子。NHK マイコン入門の第1期あたりからパソコンに触り出し、もう15年以上。GORRY セソセイからの円借款で X68000 EXPERT-HD 一式をゲット。

インタビュー時のノリをできるだけ再現するために、ほぼ時系列順に並べているので話があちこちに飛んだりしますが、ご了承ください。

## 見出し

1. 黎明期
2. X68000 との出会い
3. Macintosh から SX-WINDOW へ
4. X68030 で NetBSD 毎日
5. 小食王伝説
6. ギャルゲーというか肌色ゲーというか
7. ♪ロボットだからマッシーンだっからー(ダダッダー)
8. トシカ伝説

## 黎明期

し：今日はお集まりいただきまして、ありがとうございます。  
@：どもども。  
し：いきなりなんだけど(笑)、この世界に入った、というか、コンピュータに入ったきっかけは？  
@：コンピュータ？ んとね、一番最初はコンピュータじゃなかったの。  
し：ろじお？  
@：そう、初歩のラジオという雑誌があってね。最初に買ったのは小学校6年くらいのときで、ちょうどその号に「FM-8 発表」って記事が載ってたのね。  
し：ああ、世代が違うなぁ。むしろは TK-80 とかだったもの。  
@：88 とか MZ とか出たあとで、富士通が満を持して、CPU 2つ載せました。21 万 8000 円って感じで、うぉお……っていうのは置いて……。そのころはまだ電子部品買ってきて、基板エッチングして……って感じだったんだけど……。  
に：ハード少年だったんだ。  
@：金がかかるんですよ。おこづかいじゃやっていけません。福岡出身なんだけど、博多に天神っていう、そういう街がありまして、そこまで通うんですが、月に1回としても電車代がかかるんですよ。失敗したら、終わリじゃないですか。で、考えてみると、ソフトっていいよね。金がかかんないよね。って(笑)  
一同：(笑)  
し：そつなめるかぁ。  
に：わかるような気がするな。その中学校のころって、部活やってなかったの？  
@：中学のころは……陸上部やってました。  
一同：(爆笑)  
@：いや、ほんとなんだって……。  
し：そのころは陸上やりながら、電子工作やってました、と。  
@：そんな感じ。  
し：じゃあ、最初にコンピュータを手にしたのは、いつだったの？  
@：それから、おこづかいを貯めて、10 万くらい貯まったときに、もう、どうしても、我慢できなくなって、親に泣きついて、半分出してもらって、買いました。X1C のセット。  
し：マニアタイプだね。いゆゆる。  
@：いや、アクティブタイプ。  
し：ああ、そうか、って、(こにし、にらたまを見ながら)わかんないでしょ。  
こ：に：わかんない。  
ふ：欄外に注を入れないとさぁ、一般人にはついていけないよ。(編注:入れる場所ないです)  
@：X1 っていうのが出たあとに、C と、D が出たのね。その時に名前がついたの。無印がマニアタイプで、C がアクティブタイプ。で、X1D には、なんと、3inch フロッピーがついてたの。  
ふ：へえ。え、3inch って、QuickDisk？  
@：いや、ちゃんとしたやつ。コンパクト CF って書いてある。  
ふ：はいはい、あったよねぇ。  
@：フロッピーって「ハにゃハにゃ」って意味なんだけど、CF とか MF ってフロッピーっていいねぇよね。とかいったりしてたんだけどね。  
し：そうかぁ、X1 カー。  
@：それが、中学2年のとき。  
し：そのころはX1 で何やってたの？ 作ってはなかったの？ やっぱ、ゲームとか？  
@：最初はねぇ、雑誌のプログラム打ってたの。  
ふ：ああ、最初はやるよねぇ。  
@：そういうのばっか、やってた気がするなぁ。  
し：それが中2の夏？  
@：いや、冬。で、その次の夏にX1 にゼビウスが発売されて……(笑)  
に：中学3年？……(指を折りながら)なるほど、diff 取っておたりして(笑)  
し：で、そのころは、ゲームやったりしながら、雑誌のプログラム打ち込んでた、と。

@：うん、そんな感じ。そのころは、まだ、レンタルソフト屋とか結構あって…。  
一同：ああ、あった、あった。  
@：借りてきてはコピーツールで、コピーしてとか。  
し：コピーツールは？  
@：末期は NEWTYPE とか。  
し：「末期」ということは？ 最初は？  
@：最初は、自分で外してた。  
し：X1 のころからやってた？  
@：うんやってたやってた。disk ダンプのやつあるじゃない。ディスクエディタみたいな。  
ああいうのでチマチマ読んでって、書き換えてったよ。  
し：逆汗(disassemble)しながら？  
@：ん～っとぬ、中間のあたりから、ダンプ見ながら打ちこんでた(笑)  
し：そうそう、ヲしもそうだったな。  
@：でしょ。  
し：あのころは、ダンプ見たら、何やってるかわかったから。  
@：そうそう、追ってたもん。  
し：ああ、ここで何バイトジャンプだとか。  
@：E,D,C,B,A って、逆に数えながらぬ。  
し：最後は NEWTYPE だったと。やっぱり、最後は NEWTYPE にいくのかぬえ。みんな。  
@：うーん、どうなんだろう。でもぬえ。最初の最初はカセットだったから。  
し：ああ、ダビングしてぬ。  
ふ：ダブルカセットのデッキってのは重宝したよぬ。  
し：うちのソフトは、カセットのころは、BASIC で組んだ、くっだらないゲームが、1 本 6000 円で売ってんの。詐欺だと思ったぬ。子供のころ。買いたくて買いたくて、でも買えないけど、しょうがない。ヲしもソフト作って、儲けっかー。って、ソフトの勉強始めたの。でも、今はソフトで金取るなんてイカンって考え方になってるけど…この辺がダメだぬ。  
ふ：あのころってさー、アドベンチャーゲームとかでも line 文とかで線引いてあってさー。  
し：あとからビューって、塗っていくっていう。  
に：そうそう、しかも、パッケージには、こう、綺麗な絵が書いてあってさ。おお、これは！  
と思って買うと…  
し：詐欺なんだよぬ(笑)。アダルトビデオみたいに。中を見たらぜんぜん違うぅ～って。  
一同：(爆笑)  
し：で、X1 時代が終るのは？  
@：高校出るまで、X1 だったの。  
し：じゃあ、S-OS との出会いもその辺だったんだ。  
@：高校に入ったころだと思ふよ。  
し：おれは大学に入ったころかな？  
@：いくつだった？  
し：おれ?今、31。おきちゃん、28 でしょ？  
@：いや、この前 29 になったの。  
し：ん?なんか計算合わないなあ。ま、いいか。  
に：S-OS かー。  
し：S-OS っていう、Oh!X に、じゃない Oh!MZ に載ってた、あやしい OS。  
@：うん、OS っていうか、マシン語モニタ、サービスルーチン群。  
に：でも、あれはあれで、重宝したよぬ。  
し：うん、あれで、おれは、IOCS って考え方がわかったの。  
@：IOCS はぬえ。ほろ、Oh!MZ とかに結構、MZ の IOCS の一覧とか、X1 のコールの一覧とか載ってたじゃない。で、あれで、直接呼ぶの覚えちゃったから。  
し：さすが……。  
に：ある意味で、OS っぽいものの一番最初かなあ。でも、そくでもないか。CP/M もなくはないから……。  
し：おれはぬえ、CP/M の方が実は遅いの、S-OS より。

し：初代のほうが色濃いいんだよぬ。  
ふ：ふーん。マニアックだなあ。  
@：ちなみに、X1 は赤でした。  
に：あの赤はよかったのよぬ。  
し：ローズレッド。  
ふ：あのころはよかったよぬ。コンピュータもカラフルで。っていうか、X1 はカラフルだったなあ。  
に：っていうか、X1 以外はカラフルじゃなかった。  
し：みんな白家電だったよぬ。  
ふ：あとは、ダサーだったし、色がついてるとおもったら、MSX だったし。  
し：くひやくひやくひやく、くひやくひやく(笑)  
@：カーソルのまんまにスティック刺してさ、  
ふ：そうそう、そうそう。  
に：そういう意味でやっぱ、家電から出身というのがあるのかなあ。X1 は。  
し：そうかもぬえ。で、68 を買ったことで、輝かしい時代が始まるわけだけど、ホントに就職したころなんだぬ。いまから 10 年前だぬ。このころは特に 68 では何をしてたの？  
@：何をしてたのは、あんまりないぬえ。  
し：買ったけど、あるだけ。グラディウスをした、とか。  
@：まあ、触ってはいんだけどぬ。  
し：あとは、VS.X でアイコン描いてたとか。  
@：あう、アイコンは描いてなかったなあ。  
し：あのころだったら、福袋がなかったから、アセンプラもリンカもなかったでしょ？  
@：初代買ったから。  
し：あ、そうか、あったんだ。福袋ディレクトリの中に。  
@：そ。だから、アセンプラとリンカで遊んでたの。外字を 68 で登録できるプログラムとか書いてたな。  
し：コマンドラインから外字のパターンをへろへろって書くような？  
@：そうそう、そんなようなことをやってたなあ。  
し：あれ、あのころって、アセンプラマニュアルに全部 IOCS とか載ってたっけ？  
@：IOCS は、載ってたかなあ？  
し：89 年の 6 月号の Oh!X に IOCS の一覧が載ってたんだよぬ。  
@：でも、それを見た覚えはないなあ。  
し：おれ、あれぼろぼろになるまで読んだんだけど。背中ノリがはがれてさあ、バウーンって。もうバラバラになってんの。  
@：ぼろぼろになった Oh!MZ、Oh!X っていったら、MZ-2000 が表紙だったやつで、Z80 のアセンプラが載ってたやつで、  
し：リストを打ちこんでぼろぼろってやつ？  
@：もう、ぐわーって広げて見て覚えたよ。  
し：最初の何年かは、アセンプラ。じゃあ、XC はどっから持ってきたの？  
@：XC って、1.0? 買ったよ。  
し：1.0 を買ったの？  
@：1.01 になったころ  
し：それから、C で？  
@：組みませんでした(笑)  
し：(笑)  
@：いや、それから、IOCS とかガンガン使い始めたの。  
し：をを、ちゃんとしたマニュアルだぜーって？  
@：そうそう、C は使わなかった(笑)  
し：資料として買ったの? あくまでも。  
@：そんな感じ。  
し：あのクソ高いコンパイラ。でも破格だったな、あれ。49800 円くらいだった？  
@：もうちょっと安くなかったっけ？

@：おれも遅いぬ。  
し：CP/M は、α-BDS C を使うのに、X1 でやってただけで、最初のほうは、S-OS だったなあ。  
@：おれも、S-OS でけっこくやってたなあ。  
し：最初はやっぱ、あ、でも、沖ちゃん X1 だったから、ちゃんとディスクからやってたんだよ。  
@：うん、ディスクでやってたよ。  
し：おれ、テープだったもの。MZ だったから。  
@：ん?おれもテープだったかなあ。テープ時代は長かったよ。X1C って 1/0 ボックス買ぬんと、ディスク付けられないの。だから、結構、カセット期間長かった。  
し：カセット重要。ですよ。  
@：でえ、うん、そう、X1C ってさ、キーボードと一体型のやつだったから、そこから、1/0 ボート引きだして、スロット 4 つ分のボックス買ぬないと、なんにも挿せなくて。  
し：で、そこで、改造少年の血が騒いで、自分で引っぱりだして、自作したの？  
@：いやあ、そこまではやらなかったぬ。  
に：あと、テープ早かったよぬ。  
し：2700 ボーだったっけ？  
@：速くてさだからさあ。ソフトで。4000 ボーとか 4800 ボーとかやってたよ。うわー速えーっとか言って、でも、エラーとか。  
し：まあ、あのころは、X1 のカセットってさあ。サッポロとかカンサスでもなくて、それよりもっと速かったからぬ。結構マニアの憧れっていうか。  
@：PWM って方式で、MZ とは、1 と 0 が逆だったのぬ。  
し：そう、ひっくりかえして読まないことだめなの  
@：そういういしょもないのだけは、覚えてるんだよぬえ。

## X68000 との出会い

し：で、高校を出て、新しいマシンと出逢うわけだ。  
@：おれは、ほろ、高校出てすぐ会社に入ったから、  
し：そか、自由になる金が増えたわけだ。  
@：会社に入るときに上京するっていうんで、X1 は置いてったの。  
し：じゃあ、さみしいぬえ。  
@：そう、だから、しばらくは、何もすることがなくて、会社行って飯食って風呂入って寝る。みたいな。だから、金がたまるわけよ。  
し：なるほどぬ。  
@：で、最初はボーナスじゃないけど、ちょっと、お金が出るじゃないですか。6 月の中頃に今まで貯めたのとそのお金で、買えるな。と。で、そのことは、もう、X68000 が発表されて 1 年くらいたったあとで、ちょうど ACE HD が出たころかな? そのころ渋谷に今はないんだけど「マイコン流通センター」ってのがあってさあ。  
し：なんか、靴流通センターみたい…。  
に：ああ、あったなあ。でも、つい最近まであったよぬえ。  
@：あそこいったら、ディスプレイとセットで 30 万。だったんだよぬ。定価が、36 万 9000 円だったから。  
し：安いなあ。普通に買ったら、セットで 50 万くらいだったもんぬ。  
@：で、パソコンデスクも買って、このパソコンデスクだけは今でも使ってるな。  
し：マシンは黒いやつだった？  
@：そう、黒いやつ。  
ふ：え? 黒くない X68000 ってあるの？  
し：あるよ。ほんとは、グレーなの。  
@：そ、オフィスグレーってのがぬえ。あったんですよ。  
ふ：知らない、知らないよ…。グレーってあったのかー。ずーっと、X68000 って、黒のイメージだったよ。  
に：あと、初代のグレーと、ACE のグレーって、ちょっと色が違うんだよぬ。

し：39800?  
ふ：いまから考えると安いぬえ。今コンパイラ 10 万円だもんぬえ。  
し：そうそう。  
に：でも、当時の DOS 用もそんなもんじゃなかったっけ。  
し：Lattice C とか、むちゃくちゃ高かったじゃん。それ考えると、LSI-C とか安くっていいなあ、って。  
に：Turbo C ってそれくらいの値段じゃなかったけ？  
し：TurboC 1.0? そうだったかなあ。  
@：そのころは、86 系はぜんぜん見てなかったからよくわかんないや。

## Macintosh から SX-WINDOW へ

し：この時代に基礎が築かれていったのぬ。で、パソ通しはじめたのは？  
@：パソ通しはじめる前に SX-WINDOW の発売とかがあるんだけど。  
し：あ、そうなんだあ。結構遅いんだ。沖ちゃんって……。  
@：俺おせいよ。めっちゃめっちゃに。  
し：そなのか。んじます、SX-WINDOW の 1.0? の発売があるのぬ。  
@：いや、それより前に、マック買ってんだよ。  
し：ひゃー、SX の前にマックがあるのぬ。  
@：そう、SX とかいちろる前にマック買ってんの。SE/30。  
し：ということは? 初代を買ったあとにマックを買ってるのぬ。  
ふ：SE/30 って、100 万くらいしたよぬえ。  
@：結構かかった。60 万から 70 万くらいかなあ。2 年ローンで買ったな。  
し：すでに散財の歴史。  
@：で、1 年たったら、半額くらいになってんの(笑)  
し：しかも、敗北(笑)  
に：マックも暴落ある前はマックと軽自動車どっちにする? ってしべルだったしぬえ。  
し：で、マックは特にパスカルでプログラムしりばり書いたりとかはしなかったの？  
@：んとぬえ、正確にはぬえ、あの Inside Macintosh ってあるじゃないですか。あれを、先に買ってんの。本体より。  
一同：あはは(笑)  
ふ：なんで、おれを先に買うの？  
@：いや、あれ見て、うーおすっぱーよくできてんなこれ、っていってマック欲しくなって買った。  
に：でも、なんで、Inside Macintosh を買うと思ったの？  
ふ：そうそう、当時 I、II&III、IV&V ってやつで、1 だけ買ったの？  
@：いや、全部買った。  
ふ：いきなり!?  
に：っていうか、それ読んでもおもしろそうだから買ったの? よかった。いきなり買ったのかと思って……。  
@：最初はぬえ。もっと薄い BNN から出たて、Summary みたいな本あったじゃない。あれだけ買って、うわーこれ、これは、全部読まんとかわかんぬい……。って。  
し：で、買うなよ(笑)。金の使い方が乱暴だー。  
に：Inside Mac も高かったでしょう？  
@：高い高い。全部セットで 5 万くらいしたんだよ  
に：散財王だ……。  
し：このころからすでに片鱗あり。  
@：はう。で、マック買って、THINK C コンパイラって、ほろ、Symantec から出てるやつ、それも買って、ガサガサやってたの。  
し：あのころの THINK C っていったら、まだ 3.0 くらい？  
@：うん。そうだと思う。  
に：でも、Mac で C って行ったら、THINK C 以外にないし……。

し：そうだね。  
@：で、それ買って、それが正月休みだったんだけど。その年の春に SUPER-HD が発表されたの。で、そこに新システムとして、SX が載ってたの。  
し：Oh!X の解説とか読むと Macintosh のリソースとか元にしてます。とかそういう話？  
@：いや、友達が SUPER-HD 買ったの。  
し：で、触らせてもらったと。  
@：そうそう。もともと、X68000 って、VS.X っていう Visual Shell が載ってて、ほんとにシェルスルだけで、なんていうか、マックの Finder が載ってるんだけど、クリックして動くプログラムは全部コマンドラインみだいな……。で、SX っていうのは、Window System だから、これからはどんどんいろいろできますよ。って、SX-WINDOW の宣伝があったと。で、そのころにはもう、dis 出たんで。  
し：あ、もうあったんだー。  
@：うん、もう出たの。だから、dis 掛けてみて。  
し：そのころは abechang とかとは面識なしだよ。  
@：そう、だから、dis は Oh!X の付録のフロッピーで手に入れたんだよね。  
ふ：そうかぁ、その SE/30 が、いまや、ベンチでフロッピー引き抜かれて…。  
一同：あはは(笑)  
@：そうなんだよあ。ほんと…。  
に：SE/30 だったら、いまや、置物にでもなるのに…。  
@：で、まだ、市販版の SX が出てなかったの。春だから。  
し：付いてきたやつを触らせてもらってたんだ。  
@：そう、ずーっと触らせてもらったの。だから 1.0? 発売になったのは 1.01。で、7 月くらいだったかな? 90 年だったかな? ある程度解析した結果から、ダイアログを出すプログラムを書けたんで、  
し：もう、書いてる。自分でヘッダも組んで。  
@：うん、それでやっと、C 言語覚えまして(笑)。  
し：人は、きっかけがないと、覚えません。  
@：そう、イベントドリブンなプログラムなんで、switch(), case: で分岐していくような感じだから、アセンブラで組んでたら、コリャ、もう、やってられないや。ってことで、C 覚えただんで。  
し：そこでやっと、高い金だして買った XC が役にたったのね。  
@：いや、gcc 使ってた。  
し：ああ、そのころは、もう、gcc あったんだ。時代が違うなあ。  
@：そのころは、たぶん、九十九に通ってたんだ。  
し：最初の gcc は近藤版?  
@：あのね、もう、九十九とかで、DISK Pekin を配ってたの。だから、くまさんとか……。たぶん、その中に入ってたやつ。もしかしたら、Oh!X かもしれないけど  
し：で、そのころ SX のプログラムを独自で作りながら、どこにも発表する機会もないんでしょ?  
@：いや、それが、会社で NetNews を拾ってたの。  
し：をを、fj.binaries.misc デビュー。  
@：です。fj.sys.x68000 とか見ながら、どうしようかなあ。どうしようかなあ。なんていつてたら、その、SUPER HD 買った友人が、「出してみれば?」って言うから出したのね。  
し：あのころはまだ、binaries.misc だったんだよねえ。  
@：そうそう、misc。だから、fj にも、知ってる人はいなかったんだよね。  
し：そうか、パソ通より前か、健全でいいねえ。もわくもわく健全だねえ。そのときは何を出したの?  
@：その時に、SXXIT って名前でライブラリを出したのね。  
し：1 と 2 に別れてた、アレ?  
@：2 は、あとから出したの。  
し：あ、その方が? そうか、アレかー。アレがデビューだったのか。ライブラリが入ってて、わかりやすいサンプルプログラムがたくさんあって、で、説明はなし。

ふ：をを、深い。  
@：あとから、説明付けたやん。  
し：とりあえず、こんなものが、できました。って感じで出て、  
@：プログラム見てわかれ。って感じだったよね。  
し：ヲしはあのころ、Window プログラムに興味なかったから「ハえ、SX でこんなことやってる人があるんだあ」で、終り。  
@：でも、あれだよ、今でも、東北大とかのアーカイブを探せばあると思うから、どんなことやってるかって、わかるよ。  
に：SX は最初見て、こんなことができたんだ。って思っただけど、ああいう概念がわからなかったから、あんまり触ってなかったなあ。まあ、ちよろちよろやってたけど。  
@：とにかくねえ、「ながら」がやりたかったの。コンパイルとかやっていると、dis とか、他にないもできなかったじゃん。同時にににににできそうなシステムができあがった。って言って、SX が発表されたのに、それが、VisualShell と同じことしか用意されてないじゃない。じゃあ、自分がなにかやるか。って言って、やったの。それが最初だな。  
し：じゃあ、最初は、FSX.X を一所懸命 dis ってたんだ。  
@：そのころ、計測技研の方の人もいろいろフリーソフト出してたじゃん、それを dis たりしてただけとさあ、ラベル付いてたよな。  
し：昔の計測技研のソフトってさあ、全部付いてたよな。FSX.X にも付いてたら面白かったのに(笑)  
@：で、ラベル付いてるのをみて、ある程度コール名とか参考にしてただけと、計測技研の人もおれんを見て、「バクってるな」とか、いってたらしい(笑)。  
し：ふ、そのころ?  
@：解析してあんじゃなくて、そうして、写しただけだ。とか思っていたらしい。そういう話をあとで本で見た。で、そうこうやってると、転載されてパソ通の方にも流れていって、東京機械大に**むどりさん**と**そるとさん**って人がいて、その人たちが、梁山泊ネットに出入りしてて、今度オフ会があるから来ませんか?って、メールが来たの。大学から会社宛に。  
ふ：それって何年だったの?

(という話から、90 年って、こんな時代だったよねえという話にずれる)

し：で、梁山泊のオフに出たと。  
@：そう。場所がねえ、夕方から秋葉原の岩本町の天狗だったの。で、星間は、**鳥居さん**が九十九にくるから。って、九十九に集まったの。  
ふ：**鳥居さん**って誰?  
し：あのころはまだテレビ事業部だったけ? の開発部長さん。  
ふ：ハえ、そんなすごい人も来るんだあ。  
し：梁山泊は濃かったからねえ。その時の面子も濃かったんじゃない?  
@：いや、「はじめまして」ばかりで「おぼろろんねー」って感じだった。  
し：ああ、まあ、そうだよな。  
@：そんなときに、**GAPO. さん**とかがきてて、意気投合して、日本酒とかガガンガン飲んで、あの人はすごい暴れて前歯とか折って(笑)、おれはおれで体当たりくろって倒れてたんだよね。気がついたら、**むどりさん**が借りてた大井町のマンションがなんかで、みんな横になってマグロになって寝てた。で、奥の部屋からは、ボンバーマンの音が聞こえてた。  
し：わははは。で、そのころって、髪は短かったの?  
@：まだ、短かったよ。  
し：短かいときがあったんだ。  
に：なんか、想像できないなあ。  
@：そんなデビューでした…。  
し：そっか、伸ばし始めたのって、4 年前っていつてたっけ?  
@：ふーっとねえ、6 年前かな。  
し：そっか、そのころは、まだ生えてないんだ。  
一同：(笑)生えてない…。  
@：生えてないって、赤ちゃんじゃないんだから…(笑)

し：で、そのときの仲間に言われて、モデム買ったの?  
@：んとね、モデムは買ったんじゃないの。  
し：もらったの?  
@：なんかと交換したんだなあ。ああ、そうだ。マックのメモリって、256Kx8 で 2M だったじゃないですか。でも 2M じゃ足りないなあ。ってことで、1Mx8 の 8M に増設したんだけど、2M 分が余るじゃないですか、それと、交換してくれ。って人がいたの。  
し：そのモデムは 2400?  
@：そうそう 2400。交換する相手のほうは、もっと上のやつに交換するからってことで、そのころは 2400 っていう普通のスピードで、9600 の速いやつに買い換えるから。ってことで、交換したの。でも、9600 だったって、どこも対応してないころだったから、どうするの?っていう感じのころだよな。  
に：そのころって、9600 対応ってのが自慢になってたよなあ  
@：で、もらったのが、OMRON の、FS5 かな?  
し：ああ、あの電池で動くやつ?  
@：いや、でかいやつ。  
に：白くて四角いやつだ。  
@：そうそう、白くて四角いやつ。あれで、初めてやったの。  
し：で、梁山泊を根城にしてた。と。  
@：そう、あのころ使ってたのが、Muterm だったかな?  
し：みゅつ。そうか、あのころ、もう、Mu あったのかー。  
ふ：も、もしかして、Muterm って、いうと……。今では **SCS11 の人?**  
し：違う、それは QuTerm。  
@：そう、それは、あとあとの話。  
し：で、梁山泊を根城にして、C も覚えたり、ソフト作ってた。と、そのころの恥ずかしいのは、まあ、いろいろ探せばいろいろある。と。  
@：最初のころは、SXXIT ばかりずーっとやってた。その年の冬に Oh!X に SX の資料が付いたのかな? フロッピー付いて、ライブラリ付いて、ってやつ。それを見て、バグってる。間違ってる。とか、ツブツブ言ってるやなやつだったの。  
し：やなやつ(笑)  
@：いや、こは、ポインタって書いてあるけど、ポインタのポインタなんだから。  
し：でも、ライブラリのヘッダとかはあってるんでしょ。資料っていうか、紙は間違ってるも。  
@：いや、ライブラリも間違ってたの。  
し：で、計測技研にタレコンだりとか……。違うじゃーんとかいって。  
に：解析した人にはかなわないよなあ。  
@：でもねえ、計測技研の人も梁山泊出入りしてたから、  
し：**candy さん**とか?  
@：うん、**candy さん**とか出入りしてたから、斉藤さんとかもね。  
し：斉藤さんって、どの斉藤さん? **まおきさん**?  
@：いや、まおきさんじゃなくて、ふーっと、**ozak さん**。あの辺で、出入りしてたおかげで、Oh!X の資料が出るまから、SX のシステムコールはだいたいわかってたら、誰かが作ってみたんだけど、こやったら動かないんだけど…。とかいってたのを、ああ、それはスーパーバイザだからとかそういう話とかしてた。  
し：梁山泊のころから、SX だったのか…。  
@：いや、SX 作ったきっかけで、梁山泊入ったから。  
し：そうか、おれ最初は、梁山泊ってのは知らなかったからなあ。いきなり、Network-SX の方から、沖ちゃんが登場してきた感じしてたし、もう、あのころから、ドキュメントには沖@沖です。って、書いてあったからなあ。いつから沖@沖って書き始めたの?  
@：それは、fj に投稿するときだったけ?  
し：ああ、fj に書くのに、沖@沖です。って書いたのかー、それからずーっと沖@沖です。って使ってたのか。

@：要するに、おれは、沖電気の社員じゃないんだけど、沖電気の勤務で、沖電気のアドレスで投稿してて、でも、会社は沖電気ではありません。と、だから、沖@沖電気です。と名乗るのは、まずいわけで、沖@沖です。って名乗ってたの。そしたら、覚えられちゃったみたい。  
ふ：ああ、沖@沖の人ねー、みたいな。ああ、あのころって、さあ、投稿しても人って少ないしねえ。投稿してる人って、ああ、いつもの人だあ、ってのあったよねえ。  
に：しかも、沖@沖だしねえ。インパクトあるよねえ。  
@：うん、そのころから、梁山泊には上げるは fj には上げるは、で作ったものは両方にある状態だったから。  
し：おれは、そのころは、まだネットワークに繋がってなかったなあ。草の根には繋がってたんだけど…。南京から、こんなのあるよって持ってきて、って感じだったなあ。  
ふ：それって、91 年くらい?  
し：で、SX 本を出したのは、このころ?  
@：SX 本は、遅れまくってたからなあ。**吉沢さん**も梁山泊にいたんだけど(笑)。たぶん 92 年かなあ。あ、91 年かもしれない。

@：SX の本はねえ、めっちゃめっちゃ読みました。初代のやつ。間違ひも報告したりして、「これ d0 じゃなくて、a0 です。」とかあ(笑)  
し：(笑) ありがち、ありがち(笑)、でも、致命的だからなあ。  
@：そうそう、これ word じゃない、long とかさあ。  
し：あるある。  
@：スタックの積みかただから、間違えると、動きません。だから。「隊長、動きません!」  
ふ：「もう一度確認せよ」  
@：そのころ、そういうネタはなかったけどさ。  
に：確認しても、間違ってるんだから…。  
ふ：どうしようもないよね。  
に：緑色のやつだよねえ。  
@：うん、青が緑色のやつ。  
に：で、次のが青というか、そんなやつ。  
@：うん、追補版ってやつね。追補版のころには、俺のソフトとかも乗ってたけどね。5inch フロッピーに入ってた。  
に：緑のやつは、ぼろぼろというか、柔らかくなるまで読んだ。  
し：あれ、もう、半分になりそう。うちにまだあるけど。捨ててないよ。  
@：すごい…(笑)  
@：そうとう読んだね。前のほうは知ってるからいらぬーって、後のコール表のところばかり読んだ。  
し：前のほうは概念の説明とかだったもんねえ。  
@：そう、チュートリアルとか、で、あのころは、スケルトン書くのが流行ってたんだよね。  
し：みんな、独自のスケルトン用意してて、ソフトの発表とかしてたからねえ。  
@：おれも、SX でしょっばなからスケルトン用意してた気がする。こころへんは、よくわかってる。とか書いて……。  
し：おなじみです。とか?  
@：そうそう、68000 の A line trap とか使ってたから、おなじみです。とか言ってる、関数名が A line trap のまきになってるの。ADhogeHoge とか……。  
に：あれみて、Macintosh のまねってことか思った。  
@：そうそう、Macintosh のまねってこと言われて、Call 名あわせて、引数あわせてってやってみたら、確かにまねってことなんだよな。  
し：ほんとと同じでさあ、しかも、引数の型まで同じなの(笑)。  
に：あのときは SX のあれを見てから Macintosh のを調べたて似てる似てる。っていった。し：あとでよく話を聞いたら、実は、ToolBox の真似しましたー、って話がどんどん出てきたからな。  
に：でも、ファイル操作が ToolBox のまねってことにならなかっただけましだなー……

一同：(笑)  
し：SXの本が出たころって、2.0になってたっけ？  
@：1.1。追捕版が出たのが1.1から2.0になることで、ちょうど、境目だったはず。  
し：そのことから、SXの元気が無くなってきたような気がするのは私だけでしょか。  
@：よく覚えてないけど…でも2.0のころは、おれはバリバリだったよ。3.0になったことは、がっくりやってなかったけど。あ、そうそう、UNIX版のLHaを作ったのが、ちょうど、2.0と3.0の間だな。あのころは、fjとかであちこり見たり書いてたりしてたから。  
し：fj.sxs.68000にバリバリ書いてたもん。初心者に対して、すごい丁寧にフォローするんだよ。  
ふ、に：わははははは。  
ふ：それはすごいなー。  
し：信じられないでしょ、それはそういうことではなくて、こういうことです。ってちゃんと、論理的に説明するんだよぬ。それ見てて、すごい人だなあ〜って思ってた。そうか、そのころが LHa か……。あれはクレジット見ればわかるもぬ。  
@：LHa の正確な日付は覚えてるよ。'92.04.01 発表です。  
に：エイプリル fools だ。  
@：その前に「試しに作ってみました版」ってのがあって、社内のポストマスタだった人に頼んで、メールリスト作ってもらったの。  
し：あの ML って、しばらく続いたよぬ。俺が会社に入った時にはもうあったもの。  
@：そういえば、そのころに void の人と、メールのやりとりしたなあ。  
し：ほへ？ どういうメールだったの？  
@：んとぬえ、例によって半角カナを使ってたひとに『馬鹿』って言ってたから、「どうして半角カナはだめなんですか？ って聞いてみたの。そしたら、結局、1つの文字に1つのコード。ってのと、文字の大きさは自由に変えられるはずだから、大きさが違うだけの同じ文字に違うコードってのはおかしい。ってことで、fj では半角カナはやめましょう。ってルールになった。ということらしいんですよ。でも、あの人は、そういう説明をせずに、いきなり「馬鹿」って書くんだよぬ…。まあ、あの人も聞いたらちゃんと教えてくれる人だから、そんなに恐い人じゃないんだな。って思った。懐しいけどぬー。すいぶん。

し：SX のアプリを作るかたわら、sxerror とかいろいろやってたわけだけど…、アシって何年だった？  
@：んー、Archive とか調べれば必ずわかるんだけど…。かならずクレジットに年月日付けてるから…。  
し：あの頃ってさあ、実は、fish 出てるんだよぬ。  
@：fish 出てたっけ？  
し：出てたはず。あ、ぎりぎりかもしれない。  
@：fish はぬえ、そのころ、もう、NIFTY 入ってて、そこで**いたう**とやりとりして、fish でどうしたらいい？って聞かしてたもの。逆に。  
し：あ、そうか、俺は、**いたう**のついでに会社に入ったから。fish が出る出ないかのころに chd の話をして、ずーっと。それ実現が難しいとか、環境変数を親に持つのはどうすればいい……とかそんな話をしてたから、fish が出てるころじゃないかなあ。0.7.いくつ……のころだと思ふ。  
@：作ってて、fj に流すって話があって、それから流れたから、fish は……。先に社内に流してた時期があったんじゃないのかなあ  
し：いや、おれは、南京から拾ったぞ。だって、南京で**いたう**にあって、それから知り合ったから。  
@：うーん、わかんないなあ。じゃあ、出てたのかもしんない。  
し：その辺は、アシって fish との因果関係はかなりあるからなあ。  
ふ：アシってなに？  
@：ああ、Human68k っていう、X68000 の OS があって、MS-DOS みたいなものなんっすよ。  
し：いや、あれは MS-DOS だ。

@：まあ、その、MS-DOS for 68000 みたいなものがあっただけど、シンボリックリンクってないの。で、作りました。それがアシ。Indrv。  
ふ：ふーん。  
し：そのころは、SX のプログラムも書いてたんだよぬえ。じゃあ並行して作ってたんだ。  
@：そうぬぬ。だから、逆に言うと、発表したプログラムでスクラッチから書いて、きっちり出したのって、多分あれが最初じゃないかなあ。  
し：アシが最初なのか…。  
@：うん、オリジナルのプログラムでは、最初だな…。ライブラリ先に出してたからさ(笑)。おかしいなあ。アシはぬえ、オールアセンブラでした。最後までオールアセンブラだったけど。  
し：ライブラリは違うよぬ。  
@：うん。ライブラリはCだったけど。本体はきっちり、アセンブラでした。  
に：最初のうちは、なんか、怪しいし、リンクって概念が頭に無いから、なんでこんなのいのかないかって。って思ってた。ほら、ちょうどそのころ UNIX から持ってきて、無理矢理 Human68k の環境を UNIX 風にしようってのがあったじゃない。  
し：それは **Mad-Player** さんの unixes シリーズかな。  
に：そこまで UNIX がいいんだったら、UNIX 使えばいいじゃん、Human なんが使わないで……。って思ってた、しかも、UNIX の流儀だけ通して、いままでの Human の環境だと上手く使えなかったりとかして、そんな中途半端なものを持ってくんないかと思ってた。だから UNIX 者は一、とか、ユニ公とか呼んでた。「だからユニ公はダメなんだ……」とか言ってたな。  
@：うむ、会社で Sun3 とか触ってて、UNIX は触ってて気持ちいいんだけど…ってのはあったもんなあ。  
し：一番 Human で困ってたのは、標準エラー出力だけ抜き出したいんだけど、できないから、くそう、こいつは MS-DOS だー。とか言ったら、**いたう**がやってくれたから、一気に UNIX 風に流れていったな。  
ふ：あれ？ MS-DOS って、標準エラー出力って取れないんだっけ？  
し：@、に：取れない。  
に：めざめざソフト書く。  
し：うん、それ用のソフト書くの。  
@：だって、リダイレクトこれ(">")とこれ(">>")これ("<")しかないもの。  
ふ：そっか、そうだぬ。  
し：そう困ったのさ。プログラム書いてて、エラーログだけ別に欲しいのに、っていったら、プログラムを改造するか、別プログラムで標準エラー出力で切り取るか。  
ふ：……ぬえ、考えたことなかった……。いや、こないだ、Perl のスクリプトを 95 で書いてて、自分では標準出力と標準エラー出力と分けてつかってるけど、これって、あとからどうやって使っただろう？って疑問があっただよぬ。  
し：あはは、疑問が氷解したな。  
ふ：そっか、そっか、使えない。ってことなのぬ。ようするに……。  
に：いや、分けられないっていうか、常にコンソールに出るから、ログ取れない。たしかに流儀的には正しいんだけど、プログラムからエラー出力するとりダイレクトで取れなくて、エラーだけが延々と流れていて、読めないの。いまだにあるよ。そういうの。  
ふ：取れないよぬ。リダイレクトで。  
し：あのころにぬ script みたいなツールがががあったらなあ。って話。

し：で、沖ちゃんか、このシンボリックリンクドライバを書いたと同時に、っていうか、ちょっと早うんだった？  
@：1日。fj には1日ずれてた。  
し：**COR. さん**って人が同じようなシンボリックリンクドライバ作ってたの。山形大学だった？  
@：そう。  
し：山形大学の **COR.さん**って人が、SX-WINDOW とは別に、ん？ あのころは DoGA の小林さん が作ってたのをメンテナンスしはじめたところかな？ で、Ko-Window っていうのがあって、こいつ

はもうめっちゃめっちゃ軽い。しかも、システムのソースも全部公開してる。つつつ Window System を一から作った人がいたのさ。そういうバカなやつが。  
ふ：すごいなあ。  
@：ばかばかか。  
し：そう、ばかばかか。なんだよ、あの頃は…。  
@：ライブラリ組むやつはいるは、  
ふ：1からウィンドウシステム作るやつはいるは、  
に：そういう意味では、DOGA だって、一からそういう CG システムを作ったんだから。  
し：そうだよぬえ。  
に：まいるよぬ。  
し：あのころに、そういう濃い活動していた人は今第一線で活躍してるから…。Perl のカンファレンスに演者として出たりぬ……。  
ふ：それも、会社の仕事と関係ないことで出たりするんだよぬ。  
し：そうそう、お金もろってんだから、ちゃんと別に申告しないか…(笑)。

し：Indrv と前後して、っていうか、そのころ何やってたの？3.0 が出るのって、まだまだ先だよぬえ。  
@：そのころはぬえ、SX に Ng の移植とか、やってたよ。あとは、実行属性のやつ。  
し：ああ、execd ぬ。あったあった。ヲシ今でも使ってる。  
@：あはは  
に：あれもぬえ、いまいち意味がわからなかったから、これだからユニ公は。とかいってた。  
し：あれ？ execd の前に #! を移植したのって、**abechang** だった？  
@：ん？  
し：あの fish が出る前に、command.x で…  
@：ああ、そう、**abechang**。  
し：この辺にも **abechang** が登場するのさ…。このころから UNIX にかぶれはじめるんだな。  
@：おもっきりかぶれてるよ。  
し：だってさあ、まだ MicroEMACS の 3.9 くらいが梁山泊で流れてたじゃない。日本語対応したよーとかいって…。あのころからシステム附属のエディタじゃなくて、売りものでもなくて、フリーのエディタってことで、ソースの公開されている UNIX から vi 系がどんどん流れてくるわけ。で、SX にも初めての emacs 系が来たのが、Ng でそれが SX-ng になったのさ。  
に：あれ？ MicroEMACS って？  
し：いや、あれも UNIX だけだよ。なんていうか、本物の emacs だよ。  
に：確かに。そうそう、Ng はぬえ。パソコンで拾ってきたから、ろらい難儀した。  
し：デカかったよぬえ。  
に：展開して入れると、さらにでかい。  
し：しかも、dump つつのが始めてでてきて。  
@：それ NEmacs。  
し：それ NEmacs だった？ そっか、Ng は二セ lisp だ。  
@：NEmacs はデカかった。  
し：NEmacs は**いかむ**だった？  
@：そう。今マイクロソフト。  
一同：(大爆笑)  
し：Ng の移植も沖ちゃんだったのかー。たぐるといろいろ出てくるぬえ。有名人だよぬやっぱり。沖ちゃんってのは会うまでは1つの憧れとだったわけですよ。  
に：だって、数々のすごいソフトの作者で、で、しかも OS の移植してあっていうと、もう、その当時、雲の上のさらに上の上の上の人だっていう印象だったから。  
@：実はそのころ、X68030 が出る前に、NEmacs を SX で動くようにしました。  
し：がーん。またかい。  
ふ：そんなものもあったのかー。  
@：うん、あのぬえ、dump するときにうまく細工して、コマンドラインから立ち上げたらコマンドライン版、SX でダブルクリックして立ち上げたら Window 版が立ち上がるようにしたの。

し：あー、思い出した。南京で見てもデカくてそんなの落とせぬえ、って思ってた。  
@：で、あのころから、アップロードするのがめっちゃめっちゃ時間かかるし、てかいの多いから、あんた NIFTY Serve 入りなさいよ。って言われて、スタッフに入ったの。  
し：スタッフだと、download の課金が無料になるから。  
@：そうそう。  
ふ：でも、NIFTY って、そのころは upload するのはタダじゃなかったの？  
に：upload するのはタダだったけど、upload してる間の電話代はタダにはなりません。  
ふ：なるほどぬ。  
し：当然、がんばって 9600bps だから、全部で 1M っていうと、大変だよぬ。あのころ、100k 超えたら大変だったよぬ。ああ、どうしようも。とか悩んでたもんぬ。  
し：今、100K なんてゴミだもんぬ。  
に：100K どころか、5M くらいでも、まあ、いいか。とか思ふもんぬ。  
@：裏でやってりゃいいや。みたいぬ。  
し：NIFTY Serve に入ったのは、このころなのぬ。  
@：いや、NIFTY に入ったのは、梁山入ってから、半年もたってない。で、その NIFTY に入るときに SAISON カードを作ったんの。  
し：散財の歴史がまたひとつ。  
@：入会金、年会費無料のカードがそれしかなかったからぬ。

## X68030 で NetBSD な日々

し：30を買ったキッカけて？  
@：X68030には、68EC030 って石が載っていて、普通の 030 とは少し違ったのね。どこが違ったかというと、MMU が載ってなかったんですよ。MMU が載ってなかったら、仮想記憶が使えないじゃん。ってことは、UNIX は載りません。当時はもう、UNIX にかぶれまくってたから、載せれるもんなら、載せたい。って思ってたのね。で、パソ通とかで 030 の載ったマシンが出るらしい。ってウワサになってたところから、じゃあ、仮想記憶が使えろじゃん。っていうことで、移植しようか。って話をしてたのね。結局、キッカけてのは、その、68EC030 っていうのが、ソケットに挿さってました。と。  
し：あはは。直づけじゃなかったんだよね。  
@：刺し変えれば 68030 になります。と。  
に：しかも当時わざわざソケットに挿す、というのはコストアップにつながるから、普通はやらないよね。わざわざソケットにして出したというのは、どういうことかわかるよぬ。というか、  
し：シャープからユーザに対してのなにか含むところがあったと思うんだ。やりたいやつはやり、と。  
@：しかもぬ、前の年に、compact っていう、16MHz になっただけのが出て、みんな落胆してたからね。  
ふ：速くただけじゃん。みだいな。  
@：いや、速くなった XVI ってのが前に出てて、それがちっちゃくなくなったじゃん。みだいな。ちょっと待てー5年目の解答がこれかー。ってみんな怒ってたな。  
し：030 が出る前ってすごい噂になってたよね。  
@：そうそう、グラフィックがこんなに速くなります、とかああだこうだ…。でも出たのは CPU が変わっただけのようなものだったの。  
し：変わっただけじゃん。  
@：いや、ほら、他にも、端子がなくなったとか…。  
し：ああ、イメージ端子なくなったもんね。  
@：そうそう、リモートパワーオンでできなくなったとか、そういうつまんない変更しかなくてさ。で、それでも仮想記憶ができるかもしれない。つつうんで九十九で買いました。  
し：そのころから九十九カード？  
@：いや、そのときは現金でべーんと。しかも、箱かかえて帰りました。  
し：うひょー。発売日に即ゲット？  
@：いや、発売日じゃない。ちょっと遅れてた。たぶん 5 月。ゴールデンウィーク前かな？ NetBSD って当時は、386BSD から派生したばかりで、FreeBSD って名前もないころ。なんかよくわからないけど、BSD って名前の OS のようなものがある。って感じで。  
に：やたらとパッチがあって。  
@：その前に 386BSD が拾えるようになったときに、会社のマシンのフロッピー起動だから大丈夫だよ。とか言って、ブートしたら、ハードディスクのアクセスランプがチカチカいって、全部消されました(笑)  
一同：(笑)  
@：swap として使っていたらしい。しかも、そのマシンは他人のマシン(笑)  
一同：(爆笑)  
@：まあ、情報処理試験の練習問題とかしか入ってなかったから大丈夫だったんだけどぬ。  
ふ：でも、68EC030 から 030 に載せ換えただけで問題なかったの？  
@：うん、問題ないはずだ。って、移植始めたの。  
し：実はもっと深いのはあったんだけどぬ。FC2 の謎とか…。  
@：いや、それはもっと、あと、動いたあとの話。  
し：あ、そか。  
@：で、386BSD から、AMIGA とかに移植が始まって、AMIGA 版のソースだったら、CPU が同じだから 1/0 いじりゃ、動くだろう。ってノリでいじり始めたの。でも、最初はコンパイルすらできなかったの。だって、Makefile すらなかったんだもの。ろ？ なんてーとか言って、ド

キュメントも読まないで、わからないなあ。とかいったの。まあ、最終的には、ドキュメント読んでわかったんだけど…、最初に作ったのは、Human68K 用のクロス開発環境でした。gcc とアセンブラと ld を BSD 用の a.out 出力を作るようなやつ、ただしほんとにできてるのかよくわからないけど、ってのをとりあえず作ったの。

一同：あはは。

@：コンソールドライバ書くの面倒だからシリアルコンソールでいいや。とか、ディスクドライバ書き込んで潰れたらいいやだよな、リードオンリーでいいや。write ルーチンは if(0) でくくってなしにして……それでもぬえ、上がらない。なかなか。  
し：うーん、この辺の話は本にくれしいんだよね。  
@：まきがき、ぬ、で、結局、9 月くらいに、やっと動くものができたんだけど、ちょうどそのころ、040turbo 本を出すって話があって、そこに、NetBSD の話書いていただけません？ って依頼があったから、10 ページくらい書いたのね。で、それがきっかけで、NetBSD/X68k 本ってのを書くことになったのですよ。

@：だからぬ、あの本ぬ、書くのぬ、困ったの。時間なくて。だから、あのころうちに帰ると、じゅく……夜の 11 時も過ぎてて、で感じで、やっぱり原稿書くための時間欲しいし、うち帰って 1〜2 時間ちょこちょこっと書いて寝るっていうの毎日繰り返してたんじゃ書けぬさだろ、と。ていう話になったの。  
し：で寝なくなったと。  
@：ははは  
ふ：うんおれもそうかなーと思った。  
に：一応あとがきには通勤時間に書いてたって書いてあったけどあれはウソなの？  
@：あのぬ、うん、あれがそう。でどうしたかっていうと……ノートパソコン買えば、書けるだろう。で買ったのが、ThinkPad230Cs。  
ふ：はいはいはい。  
@：でした。あれはー。  
ふ：え、それってもうってあれですか、あの、T-ZONE にはいいつも売ってるころですか？  
@：いや、出たばっかのころ。だから展示品がーんてあって、「これが世界最小のカラーノート!!」でやってたころ。に買って。だからあの時ぬ、220 と 230 とどっちにしようかどっちでもできるよなあ原稿書きならって思ったの。でカラー見て。ああ、いいなあ、と。で、ふらふらって買いました。  
ふ：それが散財の第一歩…。  
し：違っ違う、いや散財の第一歩は。  
ふ：…ああ、違う。Inside Macintosh か。  
@：ガビーン……だからそを買って、ごちゃごちゃ…だからそんとき…27 万くらいしたのかな？ たしか。で散々書いて、途中でいろいろあったりして、結局まあ最終的には出てくれたんだけど……出てくれて、もらった原稿料がちやうど ThinkPad 代くらいだった……。おれ何したんだっけ……？って感じで。  
に：いやでも ThinkPad のために働いたと。  
@：ガビーン。  
し：今は半期ごとに、新しいノートパソコン買うために働いてるんでしょ？  
@：半期ごとってウソだよな。  
ふ：1 年ごとだよ。  
に：今年のノートパソコン。  
ふ：今年のノートパソコン。冬にはノートパソコン買うの。  
@：ガビーン  
に：まるでこうホントに、業界の戦略に乗せられているというかなんというか。  
@：うん、いいお客さん？ でそれがあの本が出た月から、それくらいか。  
ふ：95 年。  
@：か。だからそれ以降は ThinkPad はほとんど使わなくなっちゃってまた X68000 で NetBSD をばっつとやってたの。でぬ。そのあと、ちょっとたって 96 年に入ったくらいだったのかな。

げろげの人(さっきのパンチでフロッピー引っこ抜いた人)が日記書きはじめて。おれは書いてないので書くよ書くよって勧められた。  
し：そうかその頃から**げろげの人**は書いてたのか。  
@：わからんけど。あっちのほうが先。でおれは 96 年の 6 月に始めたの。  
し：96 年の 6 月……おれの一年あとか。  
ふ：わしは 96 年 4 月。  
に：わし去年。  
@：ん、その頃からの経緯は日記見りゃ全部書いてあるっちゃ書いてあるな。一日一日克明に。だから 96 年 6 月に始めた頃はなんかまじめな日記**だったの**にぬー、てあとでいわれたことあるよ。

### 小食王伝説

@：そのころは**げろげの人**とつまんでっていうことが多くて、あの人の車に拉致されてはファミレスいって食ってっていうのがあの頃書いてる最中とかもあって。  
に：初代拉致王だったのかー。  
@：すごいよー。だからあの、横浜のあの辺周辺のファミレスとか。  
し：荒らしまくってた。  
に：つぶしまくってた。  
@：つぶしまくってぬー！  
し：その頃から大食漢だよう人だったのか。  
@：えー。んー、だからバーミヤンにいったーとか、おれの分の注文したらそれだけで静かになっちゃって「ちょっと待ってそれー人分」っていう。とか、とんでんで 3 人が 4 人席で座ってお盆が 4 つきたとか。それとかはその辺。  
し：そうか、小食の伝説はそのころから始まったのか。  
@：いやおれそんな食ってないはずんだけどおかしいな。ダメ？  
ふ：ダメ。  
し：ダメ。認めない。  
@：ガビーン。  
に：ぶぶー。  
@：ぶぶーってゆーなー！  
し：伝説がもう…。  
@：その辺は日記に書いてないかな？  
し：全部書いてると思う。  
ふ：その辺のころの話っていうのは、えーと宇都宮もそのころの話？  
@：宇都宮はもっと前。  
ふ：もっと前？ しゃぶしゃぶの店壊したの。  
@：それすげー前。だから 030 出る前に：壊したって(笑) いいかた違う(笑)  
ふ：030 出る前？ そんなに前なのそれ？ もう 90 年とか 92 年とか。  
@：93 年とかくらいだと思うよ。  
し：なんだそのころからもうダメだったのか。  
ふ：ダメだったんだ。  
に：ダメの片鱗はまあ……っていうか。  
ふ：まあ、もともとそういう人だったのに、みんな雲の上の人だと思っていたっていう。  
に：ていうか表に出してなかったってのもあるだろうぬ。  
@：なにゅー  
ふ：だってどんなに README 読んでも書いてないもんぬそういうことぬ。  
に：でもやっぱり加速度がついたのはここ最近のような気はするぬ。  
@：みゅー  
し：それは日記を見るときとに分かるんだよ。  
@：ちなみに……ここに今、あります。最初の日記。

し：最初から。  
@：うん、最初から全部もちろぬ。  
に：「どうせすぐはれるだろうけどこころもリンクをはらないことにして始める。長続きはしないだろうが(以下略)」  
@：うん。だから「つづかないにっき」だったの。どうせ飽きんだろーとか思ってた。  
に：で、それが、はやおきがつづかないにっきになったと。  
@：ガビーン…続きませんでしたすいませぬ。  
一同：(笑)

### ギャルゲーというか肌色ゲーというか

ふ：えー、とりあえず『痕』…じゃないや、先にやったのは『雫』でしったっけ。  
@：はい。  
ふ：沖さんあれちゃんとあのシリーズ『雫』からやってるんですよ。  
@：やってる。  
ふ：なんで突然『雫』なんか買ったんです？  
@：えー…  
し：デクボリ。  
@：いや雑誌の影響は受けてないです、実は。  
し：なんの影響受けてんの？  
@：ゆりもまだこのころは、おれはあちこちの日記を読もくっていうのじゃなくて、頻繁に更新されるコンテンツよりは新しいページ見つけていくほうが先にやってた。  
ふ、し：ほろほろ。  
@：で、CG 系のページあったらある程度 CG ばっつと見てリンクんとこいってまた人んちいって。  
ふ：ん〜〜。  
@：で、それ繰り返してたの。  
し：で掲示板にたどり着いたと。  
@：いや、掲示板じゃなくて**ぼのやまさん**のとことか。であの辺が LEAF 系のページちょっとやってファンページ作ったりしてたじゃん。であの辺見てふーん、そういうゲームもあるんだ、でとりあえず終わってたの。で、だから 96 年の末なのかな、秋ぐらいに……だからおれそれまでもずっと X68 の頃からたまにっていうか時々っていうかよくっていうかカノゲー買ってやってたから。  
し：アリス……。  
@：うん。だからアリスソフトの『ランス』シリーズとかはやってて。んー別にエロゲー買うのにそんなに抵抗ないほうでさ、だから面白かったらいいかなーくらいでやってるんだけど。それまではただエロゲーやってるぐらいのレベルで、ほら今みたいにギャルゲーっぽいエロゲーってそんなになくて。  
ふ：ああ。  
@：うん。だから恋愛を題材にしたエロゲーとかってそんなになかったから。だから『ランス』なんかでもそうじゃん、あれ恋愛じゃないじゃん全然。だから結局エロが題材になったのばっか。でまあ恋愛が題材のもあったかもしれないけど見向きもしてなかったから。  
ふ：あったっててもだって、何だっけ、最初『東京ナンパストーリー』とかさあ。んー、あれがそうだといわれればそうかもしれないけどほんとにそう？で感じて…  
に：あれは違うと思うなあ…(苦笑)  
ふ：ぬえ。  
@：だからそれ系だとぬえ、最初っていう…のは 96 年秋に、今の F&C がまだアイデスっていったころなんだけど『同窓会』っていうゲームがあって、今度セガサターンで出るんだけど。『フレンズ』って言う名前前。  
し：そのうのかー、焼き直しなのか。  
@：あれ焼き直し。絵全く一緒。だから買いう気も起きないようなやつぬ。まあ声入ったんだけど。そのころは Windows3.1 用のゲームで。でサイクル的にはおれは 96 年のその頃ってい

うのは多分 DX4 マシンのタワーが一台あった頃だから、それで遊べるかなって買って遊んで、「あーこういうゲームもあるんだ、ふーん」って感心してさ。んで、そのあとは『サクラ大戦』やらからないか。

ふ：ああそうかそれはもう『ときメモ』が出たときだ。

@：『ときメモ』はとっくに出了たあと。だからセガサターン版の『ときメモ』と『サクラ大戦』とおれ一応買っててから。実は。

し：『ときメモ』買ってんですか。

@：周りがやれやれっていろいろいってる頃だから。

し：ああ背中押されてたのかぬ、もはや。

@：でもやんなくて、『サクラ大戦』やって、まあ面白いけどなっけーぬこれ！長いよこれ！つって散々やって途中で途切れ途切れ途切れ途切れになってて。で『サクラ大戦』が終わるのと『聖』やるのとどっちが先だったかな、ゆかないや。ていう感じ。割とその辺がこうなってるの。日記見りゃゆかるけど。でわりと WEB ページのほうでもそういうふうに、あるCG系のページでも面白いとか言うのがすごい書いてあって、だからゲームとして面白いんだったらああちょっとやってみようかなあって気になって。で、いつもさ。第2弾とか第3弾とか出てるとタイプって、3のほう先にやっちゃうと1やったらアヲ見えちゃうよね？思いつきり。

し、ふ：うんうん。

@：だから1からやろう、と思って『聖』やったの。そのころは『To Heart』ていう話は全然なくて、2作だけ出てて、ていう感じだったんだけどぬ。で、『聖』をやりました。ふーん、なんか絵へーん。とかいってこうやって。

ふ：あの絵変だよぬ。怖いぬ。

@：歪んでもよなこれーってやってたんだけどぬ。そしたら……ハサミ。

ふ：ああハサミかー。んー。

@：しょっぱなハサミ。だからハサミ見て「こ、これはすごすぎる！」つって、最後のほうまでずーっとやって、やりまくって。で『聖』やり終わったら「あー面白かった。そーいや『痕』っていうのもあるんだな。これは買ってやらぬばなるまい」っていうことになって必然的に1週間後に買いました。

に：ギャルゲーロボの加速がここにあるのか。

@：みゅー

に：歴史はもっと前からあるわけだなあ。

@：ふーんだからそんだけハマってあー面白かったなあ、これあーお勧めだなあ、って日記に書いてたりしてたんだけど、そのうち**はーすけさん**のほうから「その Leaf の新作っていうのが出るらしいよ」で、ロボっていうのが出てくるっていう話が出てさあ。その頃から俺はエロゲー雑誌とか全然見ないほうだったから。「ふーん」って。あの人はその頃から見えてたらしいからさ、チェック早いよなー。

ふ：エロゲーのことは**はーすけさん**に聞けて感じだったもんぬ。めっちゃ早いよなあ。

に：そうなのか……。ていうか**はーすけさん**なんでも知ってるけどぬ。

し：うんうん。アンテナ広いぬ。

@：そうそう。絞ってないからさ、なんか。そんな感じで。

ふ：そがそが、『To Heart』が流行ってたときってなんだろ。…俺なんで『To Heart』買ったんだろうな。

し：謎だ。

ふ：ゆかないんだよね。あれっていつだった？『To Heart』

@：『To Heart』はぬ……去年だった？去年の5月。

ふ：去年は去年なんだけど。

@：去年の5月23日発売で、**はーすけさん**はその日に買って、**janusさん**は前日の夜中に買って(笑)さっさと解いて「マルチいいです」って帰ってたんだけどぬ。

一同：はっはっは……くっくっく……

し：もう、この辺でかなりダメ度アップって感じだぬ。

@：あの人はしょうがないかもしれない。

ふ：あーこれでも **janusさん**と一度こうやってゆっくり話聞きたいなー。

し：だったのに……あの人も**だったの**になんだよ。

ふ：んー……。

に：恐るべし。

@：ていうかぬ俺はどっちかつと『True Love Story』の話になっちゃうんだろうけどな。

し：うん。

@：あの一、年明けたぐらうから**たぶだぶ**ちよくちよく見るようになったの。

し：ああ。

@：そのころまでは、あの日記、量が多いんだけど訳ゆかないことがいっぱい書いてあるから読まない日記だったの！

し：ヲしもそう。うん。

@：いまだにそうかもしれないけど他の人は。

ふ：確かに……確かにそだよ、なんだかこれなんかキーワードなんだけど何だろうなあ、っていうのはあるぬー。

@：で、やたら TLS って書いてあって、なんかこうでこうでこうでこうでこうなっちゃったー！って書いてあったから、「ああ、これ読んでも面白そうだ。多分ゲームなんだと思うけど、T・L・S。なに？これ？」

ふ：んーんー。

@：だからパソコンのゲームか PS のゲームかサターンのゲームかも知らない。ゲームかどうかさも疑わしい、ていう感じの状態だったんだけどぬ。で**なんだろうなあ**これーって書いてる日記もあるはず。

し、ふ：ふーん。

@：で結局、あの、PS のゲームらしいぞ、と。ふーん、出てんだ。ふーんふーんっとかやって。

し：買ってみようかって？

@：うん。だから昔は「PS?あのポリゴンがみんな同じかたしてておかっくわいりやつ？」とか思ってたからさあ

に：てことはその時点では持ってなかったの？

@：サターン持ってた。だからサターン持ってたけど PS 持ってなかったって感じだったの。

に：じゃサターンは何で買ったの？

@：サターンはぬ、『バンツァードラグーン』。

し：『サクラ大戦』じゃないのか!!

@：うん、『サクラ大戦』より前に持ってたの。だからバンツァーもツヴァイも持ってるよ。RPG はもってないけど。

し：ああ、AZEL ぬ。

@：AZEL か。

し：そうか、『バンツァードラグーン』で買ったのか。ちょっと意外な感じだな、沖ちゃんガシューティングするなんて。

@：おれもシューティングあんまりしないんだけどぬ、へたっぴだし。でもあれで買って遊んでもらう。

@：やっぱサターンだと多分一番時間かかってのは『サクラ大戦』だろうなあ。あれは長い……単純に長いだけだから。でも多分一番楽しんでるのはバンツァーだと思ろ。ウーん。でそのころはそんな感じで PS 持ってなかったんだけど……当時ぬえ、FF7 関係のせいで PS 品薄になってさあ。

し：ああ。

に：その頃まで持ってなかったんだ。

@：うん。ちやうどぬえ、週末にいったらぬい状態。

ふ：PS 俺買ったのってぬえ、……去年の……去年の頭だ。

@：俺も去年の頭だって。

ふ：いや去年の頭って4月ぐらい。

に：ああ年度頭。

ふ：うん年度頭。

し：なんで買ったの？

ふ：『パラッパ』がやりたかったの！

一同：ぶししししし

に：あれは会社で見て、最初ゲームショウかなんかで通りかかった時にやって「なんだろう」とか思って、その時は時間がなくて、ゆっくり見なかったんだけど、会社に「これ、こういうのが出たんだよ」って持ってきたやつがいて、でそれ見て「あ、これは!買うしか!」と思ってその後速攻で買って。

(日記を読んでいる)

し：つぶかないにきになった頃。

@：『聖』の頃？

し：あ、やりまくりと書いてあるし。

@：うん、でしょ。いや実際そうだったんだからほんとに。

し：はー。はーなるほど、もうこの辺からもう、その頃さっきの話がそのまんまが一ときとて。

@：ほんとにそのままだもん、思い出して言葉が違っただけでさ。多少印象が変わってるかもしれないけど、記憶混乱してるし。あんま変なぬいよたふん。

ふ：『To Heart』っていう単語が出てこないなあ。7月を漁ってるんだけどなあ。

に：東鳩で…。

し：東鳩かー。

ふ：東鳩……

@：え、マルチで検索するんでなくて？

し：ゆはは

@：だから結局**さむもぼ主将**の日記の関係なんだよね、『TLS』買ったのって。

し：そうだったのか……いろんなとこに影響与えるんだなあ。

@：気になるなあ……気になる気になる……。だから当時 PS 買う時にぬ、『TLS』と『プリンセスメーカー』ともう一個なんか買ったな、ああ……『ゼビウス 3D-G』かな。

し：ふーん

に：そんなころなのか、3D-G って……ほんととそう、最近だよぬ。

@：うん。そのころに PS 買いました、『TLS』と一緒に。

ふ：たしかおれもその時 TLS 買ったはずだ……。『パラッパ』を先に買って……あれいつだろう……**さきぼんと** **ちきさんとちきさんの友達**と、昭和記念公園でバーベキューやった日があったんだ。あれが5月ぐらいだったかなあ。そんときに……帰りに秋葉に寄って『パラッパ』だけ買って、でも PS の本体が手に入らなくて、ずーっと探してて……うん、近所のイトーヨーカドーで買った。

@：おれが買った日ってのはぬえ、たまたまぬ、会社水曜日であ今日はいいや早く帰ろうってちょっと秋葉に寄ってみたら。あ、PS 積んであるじゃんメッセサンオー! 持って帰れます」ってもの袋に詰めてんの、『在庫あります!』って張り紙あって。

に：にやり。

@：ふーんーんーんー……買っちゃえ。

一同：(笑)

し：あああーあのころかー!(まだ日記読んでも)

@：え？

し：ああ NIFTY でさあ、X68000 のサポート打ち切りの話があった頃。

@：ああああ。

し：このころかー。思い出してしまふ……。こういう記録って重要だよぬ。

ふ：東鳩ったら……7月じゃないなあ。

@：何もかも書いてるからぬほんと。文体とか恥ずかしい面があるけど記憶としては重要だよほんと。

し：自分で読み返す価値あるんじゃないのこういうのって。資料的価値もあるけどさあ

に：じゃあ 100 年後くらいの人がこう、20 世紀の人はこんな暮らしをしていたのかー! とか。し：もう文化にされるの。

@：**けんとさん**は面白かったんだよぬ。『To Heart』やってハマったあとに『聖』買ったんだよの人。

ふ：あーあー。であれだよぬ**さきぼんと**と交換するんだよぬ『To Heart』と『痕』ぬ。

@：そうそうそう(笑)面白かったなーと思って。

ふ：おかしいよなああの人ぬー。

@：でも最初中古探してて中古たけろなこれ! ৃতってたから。実際高いんだけど。懐かしい。

## ♪ロボットだからーマシーンだからー(ダダッダー)

@：みんな眠そう……ここでおれが眠くないそぶりをしてはだめなのか。

ふ：かまぬないよ。

に：いいんだよ別に、それはしかたがないからさあ。

@：ガビーン!

ふ：ロボだから。

@：なにゅー……しょうがないなあれも眠いことにしよう。

し：眠いっつうよりは体が疲れてる。眠くはないんだけど。

@：はあ。体？ふつう……ちょっと疲れてる。

し：機械の体。

@：ちがーう……金属疲れてゆーなー!!

に：そうそう機械の体っていわれたのはどこからなの？

し：え?『TLS』で寝ないからでゆ。

に：あそっかそれなのか。

し：寝なくても大丈夫でロボなの。

@：ちがーう

に：え、もっと先からロボって言われてんの？

ふ：だってだってさあ、だってさあ、**はろかわさん**もっと昔からからロボって呼んでたようなそぶりをしてるから。

に：じゃあもっとあるのか前に。

ふ：もっと前からあるよ。

し：SX 時代からあるのか……?

@：あのぬ、NIFTY いったところ。

ふ：あ! 朝まで RT やってて。

@：いつもいるっていわれた。

一同：ふはははは!

ふ：朝まで RT やって、会社行って戻ってきたらまた RT にいたっていう。

に：ってことはやっぱりボットがロボの起源だったのか。

@：なにゅー

し：いつ寝てんだこいつー、とか。

@：うん、そんなことはいわれてたよ。

に：なるほどー。

@：「じゃあきつと生身じゃないに違いない」とか誰かが言ってたような気がするけど。

に：あなるほどそれがやっぱり。昔から生身じゃなかったんだ。

@：そんなことないのに、寝てののに。おかしいなあ。

ふ：30 分だけ?

し：30 分だけか、やっぱりきつよいぬ。

に：え、……300ms の 100 本セットとかそのくらいじゃないの

し：100 本セット(笑)

@：たしかにそういうことはいわれたよ「インターネットだろ」とかわけわかんないの。

し：瞬断して起きてんの。

@：今反応鈍いからきつと寝てんだよとかいわれたよ……いうなー!!

に：最近はず APM が――

ふ：ていつかあれなんでしょ、プロセスが時々スリープになってるからとかそういうの。  
し：外部刺激があると起きるんでしょ、こう。  
に：はぁもう、APMが発達して——  
し：反応が遅すぎるっていつときは一応ハイパネから復活してゐんでしょ。  
に：ハイパネちう。  
@：勘弁して……  
ふ：で、一つ一つのプロセスがずーっと寝てるから、カーネルがこう、うまく動いてれば全然問題ない？  
@：うん見た目は起きてるように見える。  
ふ：そうそうそう。  
に：冲電気製の。  
@：なにゅー。……だからそういうネタがあったの、昔。  
に：なるほど、んじゃもう、ロボっていう呼ばれ方は伝統的なわけか。  
ふ：伝統的なか……。だって、どこからどうロボっていう名前が出てきたのかわかんないけど。  
@：それは**はろかわさん**が日記で書いたんだよ。  
ふ：あー、「あの人ロボだから」……ふ、それはあの、**ますたーさんの**……TLSのページができてから？  
@：んーん。もっと前だと思ふよ  
ふ：もっと前……？  
@：だってさあ——  
し：「ロボってゆーなー」ってのを探せば一番古いのが出てくるはず  
@：なにゅー。だから誰かが下校ロボとか言い出したけどその前からロボってのはあったでしょ。  
ふ：ああああ。  
に：下校ロボ……。  
@：下校ロボってゆーなー！  
に：今はもう、下校ロボとかギャルゲーロボとかトシカロボとか。  
し：トシカロボぬえ。  
ふ：ゲッターロボとかも。  
@：みんなひどいなあ……いやまあゲット宮内とは名乗ったけどさあ。

## トシカ伝説

ふ：ああ、トシカトシカ。トシカの話してないよそういえば。  
@：トシカ？トシカの話すんの？  
ふ：なんで買ったの？  
@：『TLS』  
一同：ははははははは!!  
@：ははは……もういうことない？  
ふ：……ごめん……。  
し：聞いたのがバカだった？  
ふ：うん、おれが悪かった。  
@：いやほんとだよ。それまで見向きもしなかったの。  
し：ヲシ、トシカってのは一般的知識として、あのアメリカのスポーツトシカとか PLAYBOYのトシカしか知らなかったの。で今なんか日本でトシカがそういう風になってるって初めて知ったのは、沖ちゃんが日記に書いて…おお、ゲームのトシカって出てるんだ!! ダメすぎ!!  
に：あれ、Magic は知らなかったの？  
し：ああ Magic あったぬえ。でもあれトシカだと思ってなかった。  
に：おれは会社でハマってて箱ゲット…箱買いの人が多数いて、で、そういう話をいろいろ聞かされて、ああそれハマるとやばいなって思って。で高校の友達とかが 10 万くらい突っ込んでとか言って、ああそもうれは絶対手エツけちゃだめだ! と思って。

ふ：カードダスとか…。  
し：カードダス？ああ、あれもトシカなのが一応。  
に：それだったらカードダスとかあとプロ野球チップスとかその辺もテリトリーになるぬ。  
ふ：そうだぬ。  
@：そっち系は全然興味なくてぬ。Magic とか。  
し：沖ちゃんのトシカってほとんど『TLS』なんでしょ。あとは『To Heart』？  
@：『TLS』でしょ、『TLS』の第 2 弾でしょ、『To Heart』でしょ、『To Heart』レギュラーバージョンでしょ、それから『To Heart』のポストカードでしょ、『To Heart』の下敷きでしょ、『To Heart』多いよめちゃめちゃ。あれは種類がいっぱいあるから。あと『Natural』…。  
ふ：沖さん東鳩にハマってるようにとは思えなかったんだけど、トシカは買ってるよぬえ。  
@：買ってるぬえ。コレクター魂？  
し、ふ：うーん。  
@：いや『White Album』のトシカも出たら買予定だけど、あれは——  
に：ああ出るっていう…。  
@：今月出ますから。(編注:インタビューは 11 月です)  
に：で、まだゲット宮内活動再開。  
@：あれは全 66 種類だそうです。  
し：66? すぐ終わりそうだなあ。  
に：少ないぬえ。  
@：少ない。少ないけどティアーアイだから怖い。すごい偏ってそうで。『To Heart』のトシカがティアーアイってとこが出してて、すごい偏ってそうなのはご存知のとおり。マルチ出ませんマルチ出ませんマルチ出ませんマルチの鬼——!! つって。そんな感じだったから。  
に：ゲット宮内なのか……  
@：そういやゲット宮内誕生ってあれだよ、Future Bee でこうやって開けてて、ああスペシャル引くか、イリュージョン出たよ…宮内しミィだ! よーし! 1 枚ゲット! 次の袋いこう…  
…あ、まだイリュージョンあったよ! …宮内ゲットした……  
一同:はははは  
@：あ、3 枚目出た出た…ゲット宮内だよ!! 「いうぬーゲット宮内」つってたのが最初。「だめだよゲット宮内だよこれ!!」 3 枚ともゲット宮内勘弁してって感じだったの。  
に：で、ゲット宮内と。  
@：そうでした。はい。

## 編集後記

いやーいろいろ疲れました。アンナミラーズ渋谷店での馬鹿話からこんなことになろうとは…。次もぜひ出したいけど今はもうなにもしたくない!! って感じです。

夏は「千里眼のえらい人だったのに…けん」と「GORRY 先生より一言…GORRY」の二人分を予定しています。あくまで予定…。

最後に。  
テープ起こし担当のふるふる、しゅがっぴ、にろたまん、  
表紙デザインのにろたまん、  
快く何もかも(?)さらけ出してくれた沖ちゃん、  
みんなありがとう!

1998/12/28 シャある <sharl@hauN.org>

1998/12/30 初版発行  
1999/08/13 第二版発行  
2003/08/12 第三版発行  
2003/10/09 PDF 版発行

連絡先  
http://systemZ.hauN.org